

# 考えてみよう！



それぞれのことわざの意味を考えて、オリジナルことわざをつくってみよう！（下の空欄に書いてね！）  
右の空欄にはイラストも描いてみよう！

## 雨降って地固まる

あめふってじかたまる



**意** 揉め事が起こったとき、それを解決するための議論を通してお互いの気持ちが理解できるようになることがある。つまり、揉め事は、かえって良い結果を招くことがあるということ。

## 一寸先は闇

いっすんさきはやみ



**意** これから先のことはどうなるのか、まったく予想できないことのとたとえ。

**類** 無常の風は時を選ばず

## 一寸の虫にも五分の魂

いっすんのむしにもごぶのたましい



**意** 一寸は約三センチ。たとえどんなに小さく弱いものにも、それ相応の意地があるということ。つまり、どんな相手でも決してなめてかかってはいけない、ということ。

**類** やせ腕にも骨

## 帯に短し襷に長し

おびにみじかしたすきにながし



**意** 帯には短いがたすきには長い布のように中途半端で役に立たないことのとたとえ。

## 壁に耳あり障子に目あり

かべにみみありしょうじにめあり



**意** こっそり話しているつもりでも、壁に耳をくっつけて聞いている者がいるかもしれない。障子に穴を開けて覗いている者がいるかもしれない。秘密はとにかく漏れやすいということ。

## 枯れ木も山の賑わい

かれきもやまのにぎわい



**意** つまらないものでも、無いよりはましであるということ。また、役に立たない者でも、いないよりはいたほうがましだということのとたとえ。（自分のことを謙遜している言葉なので、他人に対して言うのは失礼！）

## 雉も鳴かずば撃たれまい

きじもなかずばうたれまい



**意** 雉も鳴かなかつたら居場所を知られることもなく、打たれなかつただろうに。余計なことをしたばかりに災いを招くことのとたとえ。

**類** 口は災いのもと

## 漁父の利

ぎよふのり



**意** 二者が争っているのに乗じて、全然関係ない第三者がうまうまと利益を手に入れること。

**対** 濡れ手で粟（あわ）